



おやじのちから

発行
京都市教育委員会生涯学習部
おやじの会事務局
☎251-0470 fax251-0449
[hp]http://kyoto-oyaji.jp

～わが子の父親から、地域のおやじへ！ 今年度もよろしく！～



集え、おやじ！磨け、おやじ！『おやじの学校』開催！



京都のおやじが一堂に集い、思いやテクニックを高めるための「おやじの学校」が3月14日(日)に元立誠小学校で開催されました。懐かしい雰囲気いっぱいの校舎で授業や講演、座談会そして交流会と、おやじのパワーアップにつながる楽しい一日でした。
勉強した(?)ことを「学校へ持ち帰って、すぐにでも子ども達にやっつろ！」という声が多く聞かれました。



おやじのキャン手づくり工作

子ども達が大好きでやって、すぐに遊べるキャン工作を行いました。紙で簡単によく飛ぶ「紙(竹)とんぼ」、ペットボトルで作る「ピンポンキャッチャー」、色どりがとてもきれいな色紙を使った「花のコマ」、よく飛んで楽しい「空き缶弓矢」。早く子ども達に教えてあげたいな！



調理器具いらずのおやじレシピ

野外活動はおやじの力の見せどころ！いつでもどこでも簡単にできる料理といろんな技を教わりました。竹にパン生地を巻いて炭火で焼く「ツイストパン」、どこでもできる「ダンボールオーブン」作りなど、あっちこっちでぜひ使いたくなる技がいっぱいでした。



1時間目《体験授業》

おやじが各校ですぐ使えるような内容のものを選びすぐって実施しました。参加者のみなさんも子どもの時のキラキラ輝く瞳でいっしょうけんめい授業を受けていました。「久々にわくわくした！」「次回もぜひ！」と



おやじのための科学ショー講座

「缶ビールと缶詰はどちらが早く転がるか？」すると、あら？びっくり！おやじが子どもに戻って目をキラキラさせて不思議な科学の世界にのめり込んでいました。身近なものを使って、子どもの心が「科学」に楽しく向いていくような実験ショー、「へえ～！」は身の回りにいっぱいありますね！

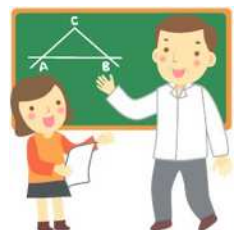


おやじのためのマジック教室

これで子ども達がおやじを尊敬し、コミュニケーションがうまくいくこと間違いなし。ティッシュやペン、コイン、トランプなど身近かなもので、すぐにできるマジックの技を伝授され参加者もみんなマジシャン気分でした。さっそく家で技を披露したおやじも多かったのではないのでしょうか？

《おやじの感想から》 ※抜粋

- ・そのまま子ども達と遊べる興味深い内容だった。また参加したい。
- ・すぐに子ども達に伝え、いっしょにやりたい。子ども達が喜ぶ顔が目につかぶ。
- ・子どもの頃、おやじが手品をしてくれたのを思い出した。原点に戻らなければと思った。
- ・勉強になったし楽しかった。
- ・子ども達の笑顔がイメージできるおやじの授業になった。おやじの地位もこれでばっちり。



2時間目《講演と座談会》

- ◆講演およびコーディネーター谷口知弘氏
(同志社大学教授・伏見板橋小おやじの会会員)
- ◆テーマ:おやじの会活動とまちづくり
～わが子の父親から地域のおやじへ～



大学教授で府の教育委員もされている谷口氏は、板橋小学校のおやじの会会員。子どもの頃の地域の方からの温かい関わりの体験、地域へのつながりに「おやじの会」が大きな窓口になっていたこと、その活動で人と人がつながる愉しさ、今の子ども達の健やかな育ちにおやじの力が必要になっていることなど、お話がありました。

谷口教授のお人柄がにじみ出て、たいへん温かい、そして分かりやすい的を得た講演で、参加者もいっぱいパワーをいただきました。本当にありがとうございました。



《話し合いの内容》 ※抜粋 【よいところ】

- ・おやじのパワーで学校の応援団に
- ・おやじが地域で楽しむ姿が地域の子ども達を変える
- ・学校の先生の不得意分野をカバー
 - ・学校へ行く機会が増える
 - ・先生との飲み会で問題が共有
 - ・本当の実働部隊だ
- ・子や地域のため、実は自分のため
- ・20～80歳、年齢を超えて繋がれる
 - ・よその子も自分の子も分かる
 - ・地域の情報がよく分かる
- ・人材が豊かでおやじの技を活用
 - ・子どもをしっかり叱れる
 - ・子どもが声かけしてくれる
 - ・老後の楽しみにしている
 - ・おやじは自由だー！
- ・他職の方から学ぶチャンスいっぱい
 - ・各種団体の垣根を越えられる

【悩み・課題】

- ・メンバーの固定化と高齢化
- ・PTAや消防団など各種団体に引張られる
 - ・PTAにぶら下がる感じ
- ・地域での位置づけがあいまい
 - ・自分の子との関わりが減る
- ・学校からの制限が多い(安全面)
 - ・学校経由の情報が入りにくい
 - ・資金不足(支援を！)
 - ・保険に入らなければならない
 - ・潜在するおやじの発掘を！
- ・おやじが少ない地域での組織化
 - ・母親をもっと巻き込んで活動する
 - ・近隣のおやじの会との連携
 - ・中学校や幼稚園の会との連動を！
- ・仕事が忙しくなってきて参加しにくい
- ・飲まないおやじとの交流をどうする
他

《おやじの感想から》 ※抜粋

【おやじの学校について】

- ・他の学校の情報がいっぱい得られてとても楽しかった。
- ・こういった出合いをぜひ続けてほしい。
- ・いろいろな話が聞けて今後の活動に活かせる。
- ・地域によっていろんな取組があり、がんばりが伝わってきて元気をいっぱいもらった。
- ・谷口さんのお話が聞きたくて参加したが、期待以上！



【活動を進めていくにあたって】

- ・活動が難しい会に対して支援していく取組をみんなで考え実施していきたい。
- ・いろいろなイベントに協力し合っていければよい。
- ・Tシャツを作る、チラシを配るなど参考になる事がたくさんあった。
- ・もっとマスコミに出たら知名度があがる。
- ・年2回くらいは「おやじの学校」ができればいい。
- ・組織についての情報を知りたい。
- ・もっと多くの参加を促し、楽しいところいいところを共有していきたい。

☆授業で使用した『すぐに役立つレシピ』(テキスト)ご希望の方は、上記事務局までご連絡下さい。送付いたします。

3時間目《おやじ交流会》

おやじの学校ならではの放課後学習が近くの店で行われました。ワークショップで話さなかったことがいっぱい出て、大いに盛り上がりました。はずかしがり屋のおやじも人見知りのはげしいおやじも、ちょっと一杯でみんな仲間、子どもや会のために、ああしよう！こうしよう！と話題がはずみ、交流が進みました。今年度の一つのテーマ「おやじの連携」が活発に行われ、これからの活動が楽しみになってきたおやじ交流会でした。



～お知らせ～

今年度もワークライフバランスの視点から、おやじの子育て参加を目指してさまざまな取組を進めていきます。

「早く帰ろうデー」(毎月16日)やOK企業(おやじの子育て支援企業)など、「おやじの力」を子育ての中で発揮していける社会づくりや意識の向上のための発信です。

今後、「子どもを共に育む京都市民憲章」の取組と連動して、積極的に発信を進めていきますので、みなさまのご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします！

ステッカー



OK企業ロゴマーク

子どもを共に育む
京都市民憲章



社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！



おやじのちから

発行
京都市教育委員会生涯学習部
おやじの会事務局
☎251-0470 fax251-0449
[hp]http://kyoto-oyajijp

おやじの行動力で、地域のすべての子ども達の「おやじ」に！



『おやじの会説明会・研修会』、開催！



京都のおやじの会の活性化をめざして、7月9日(金)に京都タワーホテル会議場にて、『京都「おやじの会」説明会・研修会』が開催されました。全市のおやじの会関係者が一同に集い基本的な考え方を確認し合う一方、地域の特性を生かした各校の工夫いっぱいの取組を情報交換し合うことで、各校園の活動をよりいっそう有意義に進めていただくことを期待し実施しました。さらに、今回はスクールカウンセラーの田中研三氏をお迎えし、「子どもの心の理解と地域のおやじの役割」というテーマで講演もいただき、参加したおやじみなさんが子どものために、地域のために、「がんばろう！」という思いを高めていただけたのではないかと思います(参加者:184名)



研修会終了後はその場で「おやじの会懇親・交流会」。それぞれの熱い思いをざっくばらんに語り合い、大いに盛り上がりました。

おやじ

【司会】
嵯峨小・小嶋会長
【交流会司会】
太秦小・三木会長



【あいさつ・趣旨説明】
〔連絡会・森田会長〕
京都おやじの会連絡会の取組
キャンペーン、OK企業取組など

《活動報告①》

〔勤修小学校・中本会長〕

おやじの力と願いこめた地域の子
どもたちのための活動いっぱい！



《活動報告②》

〔中京もえぎ幼稚園・小嶋会長〕

おやじの力を結集！子ども達の
心と体を耕す畑の開墾作業



《活動報告③》

〔楽只小学校・日下部会長〕

中学校区小学校合同活動で、
早い時期から仲間づくりを！

おやじ 研修会



「子どもの心の理解と地域のおやじの役割」
《講師》田中研三氏(スクールカウンセラー)

京都でスクールカウンセラーのスーパーバイザーをして
おられ、臨床心理士でもある田中先生から、数多くの事
例を通して今の子ども達が抱えるさまざまな問題をお伝
えいただき、それに対しおやじが向き合うための心の在り
方について多くの示唆をいただきました。また、現代社会
の中で、おやじが子ども達にどんな形で関わっていける
のか、まさに「わが子の父親から地域のおやじへ」という
視点による働きかけが大切だというお話もされ、おやじの
会のみなさんにいっぱいエネルギーをいただくことができ
ました。「おやじ」の出番を子ども達や地域の方が待っ
ている。おやじがんばれ！

《教育委員会事務局より》



宮前担当課長あいさつ



村重補佐より事業説明



おやじ

研修会の後は情報交
流会！支部ごとに集まっ
てそれぞれの会のがんばっ
ているところや悩んでいる
ところなどを思いっきり出
し合いました。広がったオヤ
ジ同士のネットワーク、今
後が楽しみです！



最後は國
場連絡会
副会長の一
本締めで、
おやじの会
のがんばりを
確認！